



家保通信

平成19年3月号

熊本県天草家畜保健衛生所

TEL 0969-22-3668

FAX 0969-24-4393

HP) <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm>

E-mail) amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

「苓北町で鶏自衛防疫協議会 が設立されました」

～鶏自衛防疫協議会～

鶏自衛防疫協議会とは、鶏飼養者の皆さんや役場が中心となり、鶏の伝染病から自分たちの地域を自分たちで守るための協議会です。

苓北町鶏自衛防疫協議会は現在、鶏飼養者25名（学校等を含む）が会員として登録しており、年2回のニューカッスル病ワクチン接種、鶏の飼養や疾病の知識を深める研修会、意見交換会を行っていく予定です。

また、塚田家畜医院は指定獣医として、当家畜保健衛生所はアドバイザーとして本協議会を支援していきます。

～設立総会が開催されました～

平成19年2月28日、苓北町役場にて苓北町鶏自衛防疫協議会設立総会が開催されました。平日にもかかわらず多数の会員の皆さんが出席され、規約の制定や役員を選任等が行われました。会議中には、質問や意見が飛び交い、皆さんの鶏防疫に対する意識の高さを感じました。

会議の後には当家畜保健衛生所員が、鶏の疾病と飼養衛生管理についての講習会を行いました。その後、親睦会を兼ねた意見交換会が行われました。参加者の皆さんは鶏の飼養や品種、その他様々なことについてざっくばらんに会話を交わし、大変盛り上がった会となりました。

苓北町鶏自衛防疫協議会では、今後更に会員を増やし、地域全体で安全・安心な鶏飼養・生産を守っていくことを目標としています。

苓北町鶏自衛防疫協議会では新たに参加される方を募っています。苓北町にお住まいで鶏を飼っていらっしゃる方が対象となります。参加ご希望の方は事務局（苓北町役場農林水産課内 0969-35-1111）へご連絡ください。

「富山県でニューカッスル病 が発生しました」

平成19年2月28日に富山県砺波市において本病の発生が確認されました。昨年5月には福岡県においても発生が確認されており、県内においても野外ウイルスの存在が否定できない状況にあります。

～ニューカッスル病と予防接種～

ニューカッスル病は高病原性鳥インフルエンザと同じ法定伝染病に指定されており、発生すると殺処分や移動制限などの法的措置がとられ、養鶏業界に深刻な経済的損失を与えることとなります。本病はワクチンにより予防することができるので、飼養者の皆様におかれましては、的確なワクチンを接種する。

鶏の健康管理を徹底する。異常が認められた場合は直ちに家畜保健衛生所へ通報する。以上の事に注意して飼養してください。

～ワクチン接種について～

天草家畜保健衛生所では鶏飼養者（鶏を1羽だけでも飼っている方）の皆様にも、ニューカッスル病ワクチン接種を推奨しています。新たに鶏にワクチンを接種される方は最寄りの獣医師、もしくは当所へご相談ください。ワクチン接種には、獣医師による診療、ワクチン薬の処方が必要です。また、当所ではワクチンのやり方を分かりやすく説明したパンフレットを作成しています。ご希望の方には配付しますので、当所へご連絡ください。

苓北町にお住まいの飼養者の方は、苓北町鶏自衛防疫協議会へ参加すれば、効率良くワクチン接種ができます。是非、協議会へご参加ください。



～ 苓北町鶏自衛防疫協議会設立総会～



～ 協議会でのニューカッスル病
ワクチン配付～